



2



1

日本のSCC Shopping Center

団塊ジュニア女性を狙った、
新しいタイプの専門店ビル

「モザイク銀座阪急」

数寄屋橋阪急がオープンしたのは、今から48年前の1956年11月。その後何度か改装を実施したが、今回はこれまでの百貨店業態から専門店業態へ大きく転換。10月8日、新しい姿をお披露目した。同SCは、モザイクの都心型店舗のプロトタイプとして位置づけられている。

ターゲットは、自分のスタイルを持った団塊ジュニア女性で、毎日の暮らしを彩る、さまざまなアイテムを取り揃えている。プロモーションテーマは、「パーティエナ毎日」。年間を通じて「パーティイメージのモザイク」を訴求していく。



3



4



6



7



5



9

1、2 白色のガラスパネルで装飾された外観。夜は中の照明により、光る壁になる。3、4 1階メインエントランスを入るとすぐ右に「45rpm&」(上)、左には「NOLLEY'S collet」(下)がある。5 ラブラドルリトリバーの新業態「OPEN THE DOOR」(2階)。鍵穴が彫られたドアやマネキンがユニーク。6 メゾネット風な、飾り階段がある「LOWRYS FARM」(2階)。7 「キャトル・セゾン」は最大級のショップにリニューアルして、1階から3階へ移動した。隣接して「私の部屋」もある。8 お客様と相談しながら作るハワイアンジュエリーの「ワイレア」(2階)。9 かわいいアイテムが揃う「Ribbon hakka kids」(右)。左は「シャンブルド ニーム」。いずれも銀座初出店。正面奥は「カリス成城」(3階)。10 「UNION STATION」(右)や「MEN'S MELROSE」(左)など、2階にはメンズファッションが集まっている。11 シューズギャラリーのような雰囲気の「around the shoes」(2階)。12 シューズと皮製品に特化した「ティンバーランド」の第1号店(4階)。



10



12



8

概要

名称	モザイク銀座阪急
所在地	東京都中央区銀座5-2-1
電話	03-3575-2011
URL	http://www.mosaic-ginza-hankyu.jp/
オープン日	2004年10月8日(金)
営業面積	約7,025m ²
店舗数	42店舗(物販39店、飲食1店、サービス2店)
運営・管理	(株) 阪急ショッピングセンター開発



11